



2023年5月11日

各 位

会 社 名 扶桑化学工業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 杉田 真一
(コード番号 4368 東証プライム)
問 合 せ 先 執行役員管理本部長 伊藤 裕之
(TEL. 03-3639-6311)

中期経営計画の見直しに関するお知らせ

当社は、2021年5月7日に公表いたしました中期経営計画“FUSO VISION 2025”（2021年度～2025年度）について、下記の通り見直しを行いましたのでお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画見直しの背景

当社は2021年5月7日に2025年度を最終年度とする中期経営計画“FUSO VISION 2025”を発表し、各戦略目標達成に向け取り組んでまいりました。

中期経営計画2年目の決算期末を迎え、これまでの進捗を確認いたしました。策定時の想定に比べ、為替相場の円安傾向への変動、原料価格の高騰、および半導体微細化の更なる進展等の、市場環境の目まぐるしい変化が、当社を取り巻く事業環境にポジティブな影響を与えました。加えて、当社グループ一丸となってその事業環境の変化に対して対応策を講じてまいりました。その結果、業績が中期経営計画策定当初の想定を大きく上回りました。

つきましては、今後の事業環境の見通し及び足元の業績動向を踏まえ、現行の中期経営計画“FUSO VISION 2025”の最終年度（2025年度）の経営目標を変更することといたしました。なお、最終年度の経営目標以外の経営方針や施策については、現行の中期経営計画“FUSO VISION 2025”に記載の内容から変更はございません。

2. 見直しの内容

(1) 2025年度 経営目標（中期経営計画“FUSO VISION 2025”の最終年度）

	当初計画	修正計画	【ご参考】直近実績 (2023年3月期)
売上高	580億円	850億円	684億円
営業利益	140億円	190億円	189億円
償却前営業利益	200億円	300億円	232億円

※ 「中期経営計画“FUSO VISION 2025”」の詳細につきましては、当社ウェブサイトに掲載しておりますので、合わせてご参照ください。

当社ウェブサイト：<https://fusokk.co.jp/fusovision2025>

以上

2023年5月
更新版

中期経営計画

“FUSO VISION 2025”

2023.5.11

目次 更新版

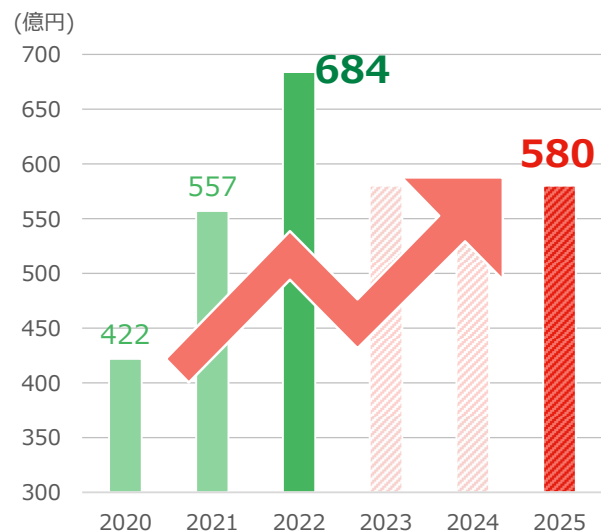
1. 中期経営計画見直しに至る背景	02
2. 新しく設定する中期経営目標（業績）	03

※ 本資料は、2021年5月に公表した『中期経営計画“FUSO VISION 2025”』を一部見直し・更新したものです。
本資料に記載した点以外の方針・内容については、変更はございません。

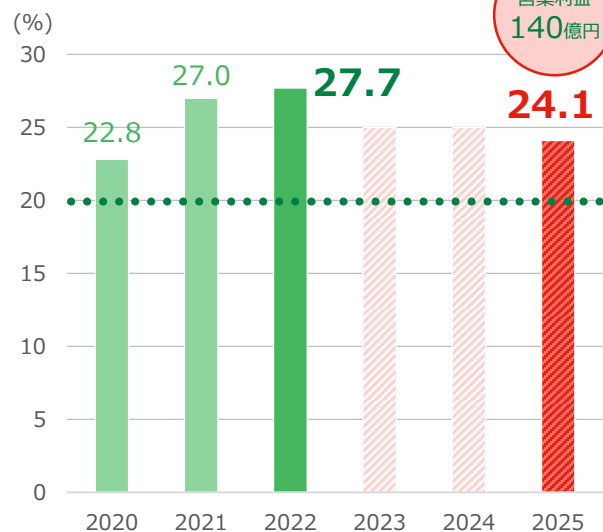
1. 中期経営計画見直しに至る背景

市場環境の目まぐるしい変化が、当社を取り巻く事業環境にポジティブな影響を与え、業績が中期経営計画策定当初の想定を上回った。

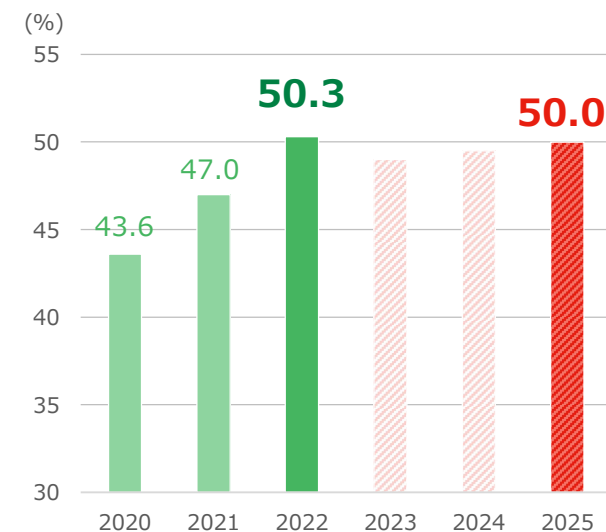
売上高



営業利益率



海外売上高比率



- 為替（急激に円安に振れたことによる影響）
既存中計策定時の為替前提：1ドル＝107円

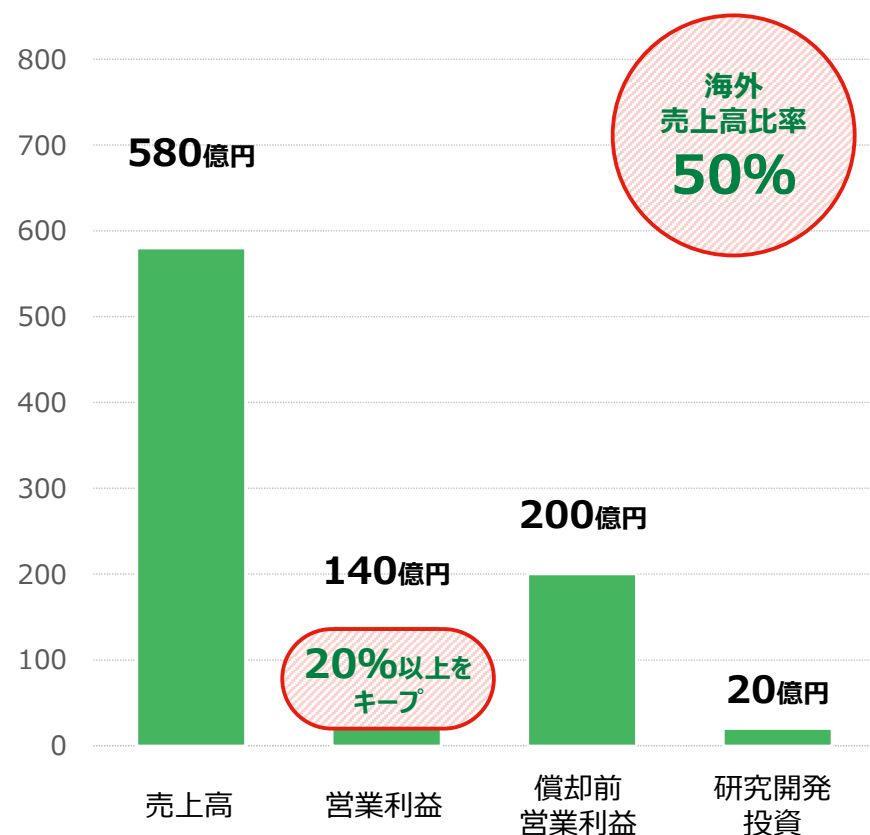
- 原料価格の高騰、
それに応じた販売価格改定
- 半導体微細化の進展 など

2. 新しく設定する中期経営目標（業績）

業績の進捗状況を踏まえ、新たに中期経営目標を設定いたします。

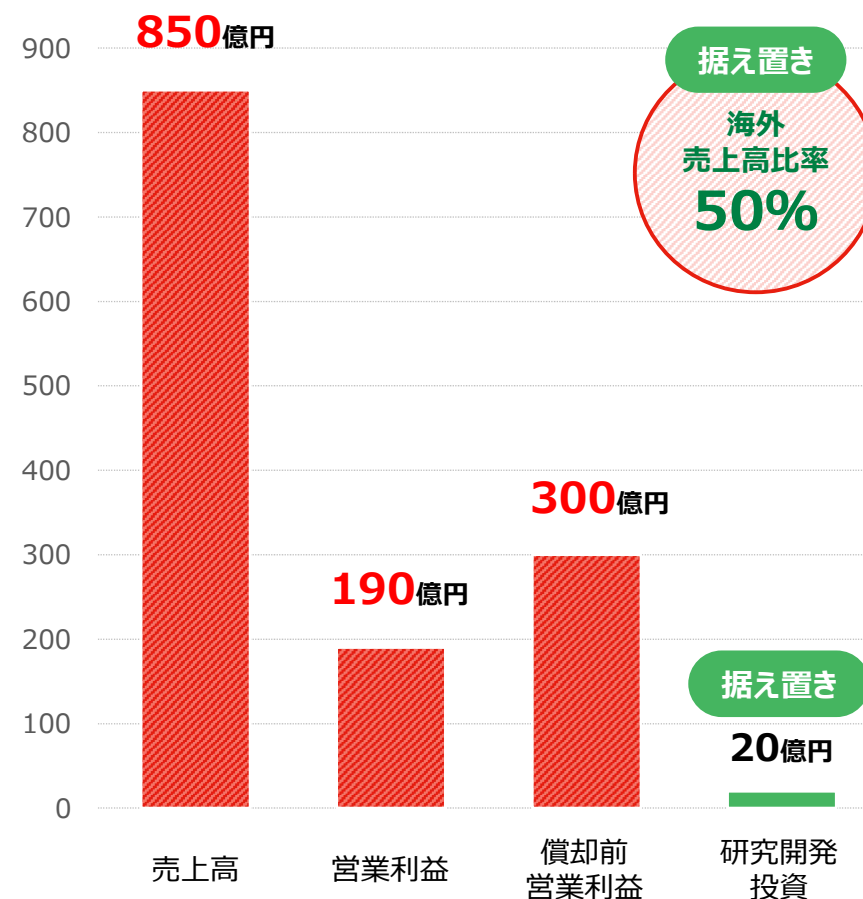
当初計画

2021年度～2025年度※最終年度



新規設定

2025年度※最終年度





見通しに関する注意事項

本資料に記載されている、将来の見通しに関する記述・数値は、グループ各社の現時点での入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいておりますが、リスクや不確定な要因も含まれており、その達成を当社として約束するものではありません。

また、実際の業績等は、事業を取り巻く経済環境、需要動向、為替動向等、様々な要因により、大きく異なる可能性があります。